

# 青少年のための科学の祭典 — 2018おもしろ科学まつり — 和歌山大会

## 【出展募集要項】

### 出展申込〆切：8月31日（金）

2018年11月17日（土）、18日（日）に「青少年のための科学の祭典 — 2018おもしろ科学まつり — 和歌山大会」を開催するに辺り、下記の通り、出展を広く募集致します。

今年度は、例年と異なり、**会場に「イオンモール和歌山」をお借りして開催することになりました**（※今年度は特別であり、来年度は、和歌山大学を会場とする予定です）。地域の交流拠点である大型ショッピングモールを会場とすることで、昨年（5,700人）以上の7,000人を超える来場を想定しており、子どもたちが科学に触れる機会をさらに増やすことができるものと考えています。慣れた大学と異なる会場で実施することは、実行委員会としても新しい挑戦です。また、地元和歌山にとって必要な人材を育成することが「おもしろ科学まつり」のミッションです。出展者の皆さまには、私たち実行委員とともに、地域・社会、そして「おもしろ科学まつり」を創る側の人間として、積極的にご協力を頂きますように、よろしくお願い申し上げます。

和歌山の科学や技術、文化等の魅力を発信するため、「おもしろ科学まつり」では、企業や行政、諸団体の皆さまからの参加を歓迎しています。皆さまが日常的に扱う技術等が子どもたちの新しい発見に繋がることがあります。奮ってご参加を検討頂きますようお願い致します。

また、「おもしろ科学まつり」には、本会の趣旨に沿った魅力的な出展を「和歌山おもしろ科学大賞」として表彰する制度がございます。受賞を目指し、学校やクラブ・サークル等の活動や成果の発表の機会としてご活用ください。

後述のように、会場の物理的な制限等から、本年度は、出展のスペース（広さ）、形態・制限等が例年と大きく異なります。このため、「これまでではできたのに、今年ではできないこと」が生じます。以前からご参加の出展者の皆さまには、大変なお手数をおかけいたしますが、本要項をご熟読いただき、出展内容に新たな工夫の追加、見直しを頂きますようお願い致します（※ルールを外れる場合、やむを得ず、ご出展をお断りすることがございます）。

出展について、ご不明な点やご相談等は、遠慮なく、実行委員会にお知らせください。皆さまからのお申し込みをお待ちしております。

## 1. 出展内容の方針

「おもしろ科学まつり」は、長い歴史を有する和歌山で最大規模の科学教育のイベントであり、子どもたちが科学を体験し、知ることができる機会を与えるための「お祭り」です。ここで言う「科学」は、狭義の意味ではなく、自然科学及び人文科学、社会科学等の広い領域が含まれます。いわゆる「文系」の領域も対象となります。

また、地元である和歌山の科学・技術・文化が高いレベルにあることを来場者が実感することができるように、和歌山オリジナルのコンテンツを強化したいと考えております。

以上の方針を踏まえた上で、下記のような趣旨に沿ったご出展を皆さまにはお願いしています。

- (1) 和歌山の科学・技術を知ることができるもの
- (2) 最先端を知ることができるもの
- (3) 科学的な内容で、子どもたちが楽しめるもの
- (4) 科学的な内容で、意外性に富んだもの
- (5) 子どもたちに科学の感動を与えるもの
- (6) 身体で科学を実感できるもの、
- (7) モノづくりの楽しさを実感できるもの
- (8) 学校での取り組みや学校教材等で魅力的なもの

※ 例年、多くのお客様をお迎えしておりますが、人数制限のために参加できないブースがあり、残念だったというご意見をいただいております。そのような声に対してご配慮をいただき、より多くのお客様にご覧いただけるような展示の方法、ステージショーの導入等のご検討をお願いします。

## 2. 開催概要

日時：2018年11月17日（土）、18日（日）両日とも11:00～17:00

場所：「イオンモール和歌山」館内各所（〒640-8451 和歌山県和歌山市中宇楠谷 573 番地）

※ 屋外を含めたショッピングモール全体の利用できるスペースすべてを使い、会場を展開します。  
なお、開催時間（両日 11:00～17:00）は、昨年から変更になっていますのでご注意ください。

## 3. 【重要】2018年度の出展制限等ルール

2018年度は、会場に「イオンモール和歌山」をお借りして実施するため、出展には例年と異なるルールを設定する必要があります。ご協力いただき出展者の皆さまには、お手数をおかけすることになり恐縮ではありますが、以下にルールをまとめますので、必ず、ご確認いただき、厳守していただきますようお願い致します。

- 本年度（2018年度）は、2日間通してのご出展が必須となります。過去に回収した来場者アンケートの結果（満足度）なども分析した上で、土日のどちらかに1日のみの出展は、お断りすることになりました。
- 「基本ブース」は、1つの出展あたり、長机2個・椅子4脚・ポスター掲示用パネルの貸し出しとなります。各ブースは、店舗前の通路やショッピングモール内の空いているスペースに分散して配置することとなります。例年のように、区切られた広い教室と多数の机や椅子を利用することはできません。工作や体験のブースでは、1回あたりの時間が長くなるないように、効率良く多くの方にご参加いただけるように、内容を工夫してください。
- 「講演・ステージ」で利用できる屋内のステージは、本催し全体で1か所のみとなる見込みです。このため、複数の出展者で時間を決めて、交代してご利用（演説して）いただくこととなります。例年のように、教室を占有することはできません。
- 「屋外実験」は可能です。イオンモール和歌山には屋外ステージがあり、上記の「講演・ステージ」とは別に利用することができます。屋外ステージの利用を希望する際には、申し込み時の備考欄にその旨をご記入ください。ただし、強風にはご注意ください。また、当日の天候が悪いとき、「屋外実験」はすべて中止となることがあります。
- イオンモール和歌山の館内では、展示物・掲示等は、安全確保のため、原則として高さ150cm以内に収まっている必要があります。高さが150cmを超える際は、固定することで許可を得ることができる場合がありますので、申し込み時の備考欄にその旨をご記入ください。事前にお申し出が無いとき、当日の掲示・展示ができませんのでご注意ください。
- 100Vの電源コンセントは利用できます。ただし、電源が使用できない場所もあるため、申し込み時点で使用予定の有無をご回答ください。使用予定の電源容量は後日調査いたします。
- マッチやライター、火花等を含めて、すべての火気の使用はできません。防災設備（センサー等）の関係上、煙を出すことも禁止です。
- 劇薬物の使用は禁止です。
- イオンモール和歌山内で無許可の飲食サービスを提供することはできませんので、飲食を伴う出展は禁止とさせていただきます。
- 水は、少量ならば、利用することができますが、床を養生することが必須となります。養生に必要なシートは実行委員会から貸し出しをする予定です。
- 紙飛行機や竹とんぼ等に相当する空を飛ぶ工作物の出展は可能ですが、その際のブースの場所は「イオンホール」（イオンモール和歌山3階）のみに限定されます。イオンホールの天井（高さ5m程度）は高くはありませんので、ご注意ください。
- 大きな荷物の移動や台車等の利用は、イオンモール和歌山の営業時間外に制限されます。このため、大型荷物等の搬入可能時間（前日11月16日（金）21:00～24:00、当日6:00～9:00）及び搬出可能時間（各日終了後21:00～24:00）を設定します。それ以外の時間に、大きな荷物を搬入・搬出することはできません（手に持てるような小型の物品は、営業時間内でも移動いただけます）。つまり、「おもしろ科学まつり」が終了した後もイオンモール和歌山の営業終了21:00までは、大型荷物等の片付けはできません。
- 実行委員会としては、会場を提供していただくイオンモール株式会社やテナント店舗の皆さまにご迷惑をおかけすることはできません。安全に十分な配慮をしながら、ショッピン

グモールでの一般的なマナーに従って、出展者の皆さまにも行動していただくように、よろしくお願い致します。

#### 4. 申し込み形態

お申し込み形態には、「一般」「企業・団体」「和大大関係」の三分類があります。以下の説明をご参照いただき、皆さまのご所属等に沿ってお申し込み時にご選択ください。

なお、**本年度は、2日間通してのご出展が必須となります。過去に回収した来場者アンケートの結果（満足度）なども分析した上で、土日のどちらかに1日のみの出展は、お断りすることになりました。**あらかじめ、ご了承をお願い致します。

##### (a) 「一般」

- 一般の有志の皆さま（個人・非営利団体、学校等）からのお申込みを対象とします。
- 担当者（および補助者）の交通費と謝金、出展のための開発、材料購入、搬入搬出運賃などに充てることができる補助金（現金）15,000円を当日の窓口でお渡しします。金額的には些少となりますが、本会の意義をご理解の上、ご協力のほどお願い申し上げます。
- 学生や児童、生徒らが出展者として参加することは良い経験となり、教育的に高い意義を有します。実行委員会でも奨励をします。ただし、高校生以下・未成年者の出展参加については、必ず、教員、保護者又は団体等で責任を有する指導者の指導・引率の下で行うようにしてください。

##### (b) 「企業・団体」

- 企業や行政等の団体からのお申込みを対象とします。
- 教育及び社会貢献活動の観点から、皆さまの技術や活動等に関連した内容の出展をお願い致します。**営業行為及び営利目的に偏った内容のご出展はご遠慮いただきますように、ご配慮をお願い致します。**
- 上記の「一般」とは異なり、実行委員会からの補助金のお支払いはありません。
- 上記以外の条件は、「一般」と同じになります。

##### (c) 「和大大関係」

- 和歌山大学にご所属の教職員、研究室やゼミ、協働教育センター（クリエ）の学生プロジェクト等からのお申込みを対象とします。
- 出展のための開発、材料購入などに充てることができる物品費として、上限15,000円を協働教育センター（クリエ）から学内予算配分いたします。予算配分には申請が必要となり、複数の出展をお申込みいただいた場合でも、1団体の申請上限は合計で15,000円となります。
- 以前の「公開体験学習会」との統合により、2017年度より、和歌山大学は「おもしろ科学まつり」の主催団体となりました。学内関係者皆さまのご協力をよろしくお願い致します。

#### 5. 出展形態

出展形態には、「基本ブース」「講演・ステージ」「屋外実験」「その他」の四分類があります。以下の説明をご参照いただき、皆さまのご希望等に沿ってお申し込み時にご選択ください。

なお、本番一カ月前に「出展者説明会」を開催しますが、リクエストは遅くなるほど対応が難しくなります。**些細な事でも要望（リクエスト）は、現時点で「備考欄」に必ずご記入ください。**

##### (a) 「基本ブース」

- 個別ブースの形式で、訪れるお客様に実験・観察などを披露する形態の出展です。「おもしろ科学まつり」の基本的な出展形態になります。
- 実験を体験してもらえるようなブースや、工作をするブースであっても、人数制限や予約は行わずに、短時間でできる内容を順番に体験してもらえるように工夫をしてください。
- 2018年度の基本ブースは、1つの出展あたり、長机2個・椅子4脚・ポスター掲示用パネ

ルの貸し出しとなります。各ブースは、店舗前の通路やショッピングモール内の空いているスペースに分散して配置することとなります。例年のように、区切られた広い教室と多数の机や椅子を利用することはできません。

- 特別に広いスペースが必要な場合、机や椅子に特別な要望がある場合（例：水平な机が必須等）は、お申込み時にリクエストの内容を「備考欄」にご記入ください。後からの追加リクエストには対応することができません。
- イオンモール和歌山の館内では、展示物・掲示等は、安全確保のため、原則として高さ 150cm 以内に収まっている必要があります。高さが 150cm を超える際は、固定することで許可を得ることができる場合がありますので、申し込み時の備考欄にその旨をご記入ください。
- 各ブースは、説明員や誘導員を含めて、2～4 名以上でご参加ください。特に、混雑緩和のためにも、誘導員の配置は、必須であるとお考えください。

## (b) 「講演・ステージ」

- 講演会やサイエンスショーなど、一度に大人数のお客様を対象とする形態の出展です。大人数（100 人程度を予定）が着席して鑑賞できる仮設ステージをイオンモール和歌山内に設置して利用します。
- 利用できる屋内のステージは、「おもしろ科学まつり」の全体で 1 か所のみとなる見込みです。このため、複数の出展者で時間を決めて、交代してご利用（演示して）いただくこととなります。部屋等を占有することはできません。
- 一回のご講演やショーは、30 分程度の短時間とし、期間中に、できる限り多く、複数回開催するようにしてください。各回の内容は、異なっても、同じでも構いません。
- 1 回を 30 分程度に限定することは、子どもたちの集中力を維持する上で必要だと考えます。また、他のご出展に対する配慮としても重要です。お申込み時の「備考欄」に、現在お考えの計画で構いませんので、開催希望時間・一回の所要時間・開催頻度をご記入ください。
- プロジェクタ、スクリーン、マイク等の音響設備の利用を希望される場合には、「備考欄」にその旨をご記入ください。

## (c) 「屋外実験」

- 建物内ではなく、屋外で出展する形態です。イオンモール和歌山の屋外公園施設の周辺で出展をしていただけます。
- お申込み時の「備考欄」には、現在お考えの計画で構いませんので、希望する場所、条件等をご記入ください。
- イオンモール和歌山には屋外ステージがあり、上記の「講演・ステージ」とは別に利用することができます。屋外ステージの利用を希望する際には、申し込み時の「備考欄」にその旨をご記入ください。
- 当日、強風が吹くことがありますので、十分にご注意ください。また、当日の天候が悪いとき、「屋外実験」はすべて中止となることがあります。
- 安全の確認等を含め、実行委員会及びイオンモール和歌山担当者との打ち合わせが何度か必要となります。打ち合わせには、事前のアポイントメントが必要です。余裕をもって、スケジュールの調整ができるように、ご配慮をお願いします。また、打ち合わせに必要な旅費等の費用は、各自でご負担をお願い致します。

## (d) 「その他」

- 上記以外の出展形態で、出展内容の方針に沿ったご提案を歓迎致します。お申込み時の「備考欄」に、具体的に、出展内容の詳細をご記入ください。
- 実行委員会としては、皆さまからのご提案に対して、柔軟に対応できるように努力を致します。お申込みをいただく前に、ご相談をいただけますとスムーズに対応できますので、まずは、お時間に余裕を持って、電子メール等で実行委員会までお知らせください。

## 6. ガイドブックの入稿について

本会では、実験や観察、工作等の説明を分かりやすく解説したガイドブックを作成し、当日、ご

来場いただいたお客様に配布いたします。すべてのご出展について1ページのご紹介を掲載する予定です。出展者の皆さまには、その原稿を**9月30日(日)**までにご入稿していただきます。

冊子での配布に加えて、ガイドブックを実行委員会のウェブサイトにて電子ファイル(PDF)を掲載する予定です。出展者の皆さまには、**データがインターネットを通じて公開される**ことに、ご注意とご了承をお願い致します。特に、著作権や他人が有する権利は順守してください。

ガイドブックの執筆や入稿方法の詳細は、後日、ご担当者様に電子メールでお知らせします。

## 7. 「和歌山おもしろ科学大賞」について

本会の趣旨に沿った、特に魅力的な出展を選奨する「和歌山おもしろ科学大賞」を2017年度より新設しました。本会の1日目に実行委員会の審査員が、エントリーしていただいた出展を巡回し、審査いたします。2日目の昼頃に、表彰式を開催し、審査結果を広く周知いたします。表彰式では、賞状と副賞を授与し、栄誉を称えます。

対象となるのは、ウェブからの出展の申し込み時に、審査を希望した出展のみになります。希望する場合は、忘れないようにチェックしてください。また、何らかの事情で巡回することができない出展は、審査の対象から除外します。事前に提出のあったガイドブックの内容も評価対象とし、予備審査の結果、当日の審査対象から除外することがあります。

すべての出展がエントリーすることができますが、学生や児童、生徒らによる活動を奨励するために、出展者の構成を審査で考慮することがありますので、ご了承ください。

## 8. その他・注意事項等

- 出展内容については、できる限り、皆さまのご希望のままとさせていただきますが、(1) 出展内容が重複、特定の分野に極端に集中している場合(2) 明らかに危険と思われる場合(3) 特殊な設営や機材調達が必要な場合等には、調整をさせていただくことがあります。また、出展内容の方針から外れた出展(政治的活動、宗教活動、反社会的行為、営業行為等)は禁止とします。場合によっては、実行委員会の判断で、当日でもご出展をお断りすることがあります。
- 当日の会場内は、かなりの混雑が予想されます。また、長時間に渡って、何度も演示する必要があります。ご負担をお願いすることになりますが、出展者の皆さまには、私たち実行委員会と一緒に、本会を創る側の人間であるという認識をご共有ください。お客様と出展者の皆さまの双方に、気持ちよく参加していただくためにも、工夫とご配慮をお願い致します。特に、不用意で、案内が不足している「予約」「人数制限」「時間制限」等は、お客様に混乱を招き、クレームの原因となります。実行委員会では、ブース運営のご助言をすることもできますので、ご相談等は遠慮なくお知らせください。
- 出展の安全性には十分に配慮をしてください。事故が起これないように、安全第一をお願いします。また、お客様にお持ち帰りいただくものは、安全で一般ゴミとして捨てられるものにしてください。
- 出展者の皆さまにお弁当等の配布はいたしません。お食事はイオンモール和歌山内の店舗をご利用ください。

## 9. 出展申し込み方法

次の実行委員会のウェブサイトからお申し込みをお願いします。**郵送や電話、FAX等の他の手段では受付をしていません。**本要項の説明を良く読み、ご理解いただいてからお申込みください。

<https://www.kagaku-wakayama.com/omoshiro2018/>

**出展申込〆切：8月31日(金)**

<問い合わせ先>※お問い合わせは、下記アドレス宛に電子メールでお願い致します。

青少年のための科学の祭典・和歌山大会実行委員会(担当教員:西村 竜一)

〒640-8510 和歌山市栄谷930 和歌山大学 協働教育センター(クリエ)内

E-mail [omoshiro2018@kagaku-wakayama.com](mailto:omoshiro2018@kagaku-wakayama.com)